



—ひろがる、つながる医療と福祉の輪—

サークル

Circle

第54号
2017 autumn



「大宮共立病院グループ」広報誌 CONTENTS

- 認知症への大宮共立病院の関わり
- インフルエンザの予防について
- 学会報告
- 大宮共立病院グループ 創立記念式典
- 美浦ヶ丘自治会＆のぞみ合同納涼祭
- 行事報告・季節の行事案内
- 社会福祉法人欣彰会 事業所紹介リレー
介護老人保健施設 大宮ナーシング・ピア
- 地域包括支援センター
- 関東ブロック老人福祉施設研究総会
感謝状受賞
- みなさまの声Q&A

<編集>医療法人財団 新生会、社会福祉法人 欣彰会 広報委員会

<お問い合わせ先>〒337-0024 埼玉県さいたま市見沼区片柳1550番地

医療法人財団 新生会 大宮共立病院

TEL 048-686-7151 FAX 048-684-7961

<http://www.omiya-kyoritsu.or.jp/>

大宮共立病院の 基本理念

信頼の医療とこちよい療養の実践

1. 地域社会への貢献
2. 職員の生活と資質の向上
3. 健全な経営

❖ 基本方針 ❖

- 患者様の権利を尊重した安全な医療及び介護を提供いたします。
- 亜急性期・回復期医療を中心に良質な医療・リハビリテーションを提供し、地域の患者様の在宅復帰を支援いたします。
- 在宅医療・在宅介護サービスを積極的に行い、地域の皆様の在宅医療を支援いたします。
- 人間ドック・各種健康診断を通じて、地域の予防医学向上に努力いたします。
- 地域の病病連携・病診連携を積極的に推進し、地域医療の向上に努力いたします。
- 良質で安全な医療及び介護を提供するために、職員の資質の向上に努めます。
- 医療法人財団としての経営の健全化に努めます。

平成22年4月1日改定

高齢化の進展に伴い、認知症の人々が今後さらに増加することが見込まれています。団塊の世代が75歳を迎える2025年には、65歳以上の高齢者における認知症患者は約700万人(約5人に1人)に達すると言われています。このような状況を踏まえ、厚生労働省は平

成24年に「認知症施策推進5か年計画(オレンジプラン)」、平成27年に「オレンジプラン」を改めて「認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)」を策定し、認知症の早期診断・早期対応を中心とした様々な事業を開拓していきます。当院が、さいたま市から委託されて昨年秋から

大宮共立病院の関わり



医療法人財団 新生会
大宮共立病院
薬剤部長 姉崎 千津子

活動を開始している「認知症初期集中支援チーム」も、新オレンジプランの主要事業のひとつです。認知症になつても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に向けた支援体制を構築することが認知症初期集中支援チームの最大の使命です。現在、当院の認知症初期集中支援チームは医師2名を含む6名のチーム員で活動しています。具体的には、見沼区・岩槻区エリア内の地域包括支援センターや、区役所等に寄せられた認知症が疑われる人の家族や周囲の人からの訴えや相談を受け、当院のチーム員が家庭を訪問し、心身の状態や生活状況を観察し認知症かどうかの評価(アセスメント)を行い、必要に応じて適切な医療機関の受診を促し、

また、さいたま市では、昨年から「もの忘れ検診」を実施しており、当院も実施医療機関となっています。認知症は早期診断・早期対応が最も重要です。早めの受診や検査することの大切さを認識していただけ幸いです。

継続的な医療支援や適切な介護サービスの提供に繋がります。認知症初期集中支援チームの活動には、かかりつけ医や、地域の認知症サポート医、ケアマネージャー、民生委員の方々等、地域の皆様の協力が不可欠です。幸いなことにこの地域の様々な方々の献身的なご協力を得て、一歩一歩ではありますが着実に成果を上げています。もちろん認知症初期事例とは言い難い困難なケース(ゴミ屋敷・訪問拒否等)もあり、チーム員等頭を悩ませる日々ですが、認知症初期集中支援チームの活動を通じて地域の医療・介護の連携をさらに強化し、地域の皆様から信頼され、当院の基本理念である「地域社会への貢献」に寄与できるよう努めて参ります。

また、さいたま市では、昨年から「もの忘れ検診」を実施しており、当院も実施医療機関となっています。認知症は早期診断・早期対応が最も重要です。早めの受診や検査することの大切さを認識していただけ幸いです。

インフルエンザの予防について

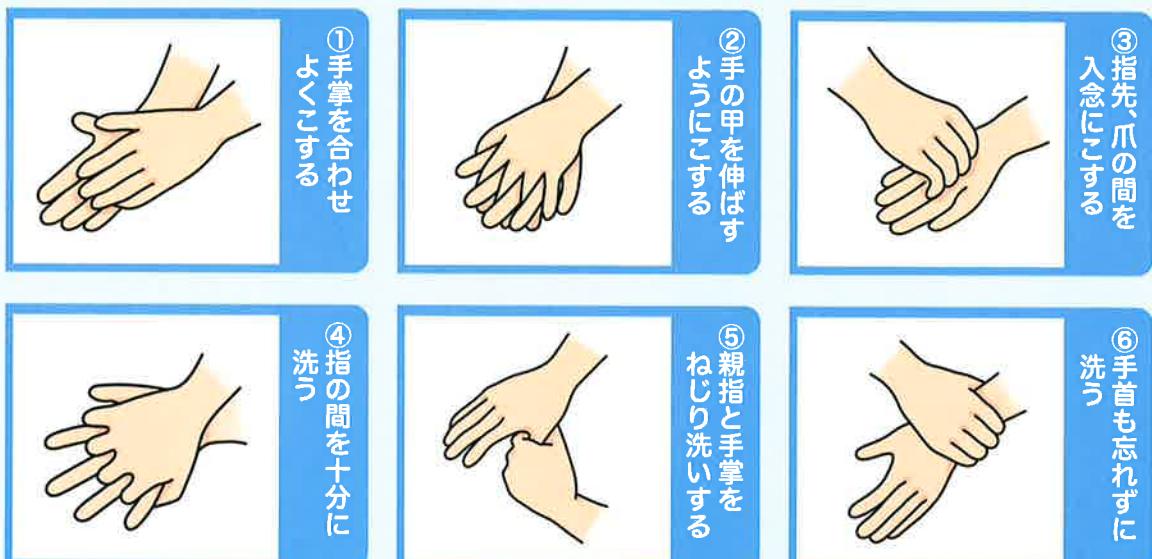
インフルエンザは、突然の高熱、頭痛、筋肉痛、全身衰弱、鼻炎、咽頭痛、咳等を伴う、ウイルス性の上気道感染症です。本症により、高齢者、呼吸器疾患、循環器疾患患者などは重篤な合併症になること、直接または間接的に死因になることから軽視できない感染症です。インフルエンザウイルスは、感染者の咳やくしゃみの飛沫(しぶき)、鼻水などに含まれています。そのため、咳やくしゃみなどによって放出されたウイルスを吸い込んだり(飛沫感染)、ウイルスに汚染されたもの(飛沫が付着したものやウイルスがついた手で触れたもの)を触った手で、目、口、鼻の粘膜に触れること(接触感染)により感染します。

インフルエンザの予防には、外出先から帰宅したら必ず「うがい・手洗い」をして、「十分な休養・栄養をとる」ことが大切です。また、室内は適度な湿度を保ち、時々は換気することも必要です。飛沫感染を防ぐためにマスクを着用し、流行時期には人が混み合う場所への外出はできるだけ避けましょう。

正しい手の洗い方

インフルエンザの予防で最も重要なのは「手洗い」です。

帰宅時・食事前には、特に念入りに流水・石けんによる「手洗い」をする習慣をつけましょう。



手洗い後は、手を完全に乾燥させましょう。

インフルエンザの重症化を防ぐために予防接種が有効です。通常、ワクチンの効果は接種から2週間程度で現れますので、予防接種を受ける場合、なるべく流行期に入る前(11月末頃まで)に済ませましょう。

さいたま市高齢者インフルエンザ定期予防接種

- ①実施期間 10月20日(金)～12月29日(金)午前まで
- ②対象者 さいたま市に住民登録があり、接種を希望する次の方
①満65歳以上の方
②満60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器等の機能に極度に障害のある方

予防接種は予約制となっておりますので、必ずお電話にてご予約をお取りください。

医事課 ☎048-686-7153(直通) 受付時間8:30～17:30
(日曜・祝祭日・年末年始を除く)

●第28回 全国介護老人保健施設大会 愛媛in松山

7月26日(水)～28日(金)

平成29年7月26日(水)～28日(金)の3日間にわたり、愛媛県松山市(愛媛県県民文化会館他)において『坂の上に輝く一朶の白い雲～超高齢社会のニーズに応えられる老健を目指して～』をテーマに開催されました。高齢者ケアセンターゆらぎ、高齢者ケアセンターのぞみ、大宮ナーシング・ピアの3施設から12名が参加し、3名が演題発表を行い活発に議論が交わされました。



佐藤 真紀 (高齢者ケアセンターゆらぎ)
『思いを笑顔と感動に!!
～未来へ繋ぐチームの思い～』



厚澤 純子 (高齢者ケアセンターのぞみ)
『自主的に参加できる活動への取り組み
～生活の楽しみを見つけよう～』



渡邊 清光 (大宮ナーシング・ピア)
『老健施設の医療の必要性～所定疾患
施設療養費の算定からわかること～』

公益社団法人 全国老人保健施設協会 個人表彰

学
会

第28回全国介護老人保健施設大会において、長年にわたり老健施設の発展に寄与したとして、介護老人保健施設高齢者ケアセンターゆらぎの寺岡伸子副施設長が全国老人保健施設協会から個人表彰を授与されました。

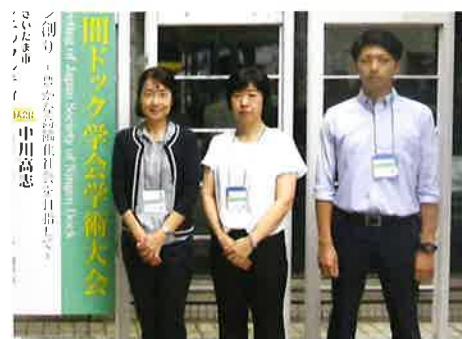


「介護老人保健施設に勤務し22年を迎えたこの時に、このような表彰を頂き感謝の気持ちと介護老人保健施設の果たすべき責任をとても強く感じています。これからも、様々な人との出会いに感謝し、地域に信頼され必要とされる施設であり続けるためにチームの仲間と取り組んでいきたいと思います。ありがとうございました。」

●第58回 日本人間ドック学会学術大会

8月24日(木)～25日(金)

平成29年8月24日(木)～25日(金)の2日間にわたり、大宮ソニックスティにおいて『生涯健康のガイドライン創り～豊かな高齢化社会を目指して～』をテーマに開催され、大宮共立病院から医師を中心に16名が参加しました。これからも受診者様への良質なサービスの提供を心がけ、スタッフ一同努力してまいります。



大宮共立病院グループ 創立記念式典

7月24日(月)

パレスホテル大宮において大宮共立病院グループ創立記念式典を開催致しました。今年度は、30年勤続者2名(新生会1名、欣彰会1名)、20年勤続者10名(新生会6名、欣彰会4名)、10年勤続者30名(新生会21名、欣彰会9名)の方々に、永年勤続の感謝状と記念品が贈呈されました。永年勤続者の皆様、おめでとうございます。



新生会・欣彰会 30年勤続表彰者



新生会・欣彰会 20年勤続表彰者



新生会 10年勤続表彰者



欣彰会 10年勤続表彰者

高齢者ケアセンターのぞみ 美浦ヶ丘自治会 & のぞみ合同納涼祭

8月5日(土)

第10回目となる合同納涼祭は、自治会の皆様と職員の協力のもと賑やかに開催されました。台風が心配されましたが、会場は利用者様やご家族様、近隣の方々で賑わいました。カラオケ大会では利用者様の元気な歌声が響き渡り、地元の方々によるフラダンスが華やかに披露されました。屋台には長蛇の列ができるほどで、小さな子供たちも楽しんでくれました。締め括りは、恒例の大輪の打ち上げ花火が夜空を彩りました。



行事報告

平成29年7月～9月



各施設で季節の行事が盛大に開催されました。その一部をご紹介致します。

大宮共立病院



盆踊り
8月5日(土)

高齢者ケアセンターゆらぎ



夏祭り
8月26日(土)

高齢者ケアセンターのぞみ



ショッピング
センター
外出
7月10日(月)

敬寿園



納涼会
7月29日(土)

大宮ナーシング・ピア



敬老会
9月16日(土)

ケアハウスみたがい



蕎麦打ち
8月23日(水)

大砂土デイサービスセンター



花咲徳栄高校
コーラス
8月4日(金)

敬寿園宝来ホーム



納涼祭
8月19日(土)

敬寿園七里ホーム



納涼祭
8月26日(土)

☆毎月
誕生会

10月
11月
12月
クリスマス会

外食会
作品作り

開設3周年記念

●
高齢者総合サービスセンター
「敬寿園七里ホーム」

☆毎月
誕生会

10月
11月
12月
文化祭
クリスマス会

● 特別養護老人ホーム
「敬寿園宝来ホーム」

☆毎月
誕生会

10月
11月
12月
コスモス外出
焼き芋行事
クリスマス会
忘年会

● さいたま市大砂土
デイサービスセンター
「敬寿園宝来ホーム」

10月
11月
12月
敬寿園合同運動会
文化祭
クリスマス会
忘年会

● ケアハウス「みたがい」
「大宮ナーシング・ピア」
10月
11月
12月
運動会
芋煮会
冬の飾り
外出訓練(シルバー作品展の見学)

※内容・日程は変更になる場合がありますので各施設にて確認下さい。

12月
クリスマス会
☆毎月
誕生会

社会福祉法人欣彰会

介護老人保健施設 大宮ナーシング・ピア

欣彰会
事業所紹介リレー
第二弾

埼玉県で最初に出来た老人保健施設で、病院併設型となっています。
リハビリに力を入れ、在宅復帰を支援しています。

アットホームな施設

大宮ナーシング・ピアを訪れた時、最初に受ける印象は温かな雰囲気、とても居心地の良い所です。フロアに足を踏み入れても、病院併設とは感じさせないフロア装飾があり、貼りだされている1枚1枚の写真からも、楽しい雰囲気が伝わってきます。理学療法士、作業療法士がスタッフにいるので、顔の知っている職員から、安心してリハビリを受けることができます。リハビリメニューも充実しており、個別リハビリや、集団リハビリ、その中でも、緑が溢れる環境の中で行う、屋外歩行訓練が人気です。



在宅復帰支援

大宮ナーシング・ピアでは、リハビリによる在宅復帰の向上に努めています。在宅復帰後も身体機能維持の為や家族の負担軽減を兼ねてショートステイを利用できるように支援しています。



安心・安全・楽しい

大宮ナーシング・ピアの利用者は、大宮共立病院併設の為、直接受診が必要な場合でも、廊下伝いで直接受診が可能になっています。利用者の楽しい生活の為に年2回、幼稚園児との交流、地域小学校のマーチングバンドや高校生の和太鼓の演奏会も行われています。



(インタビュー:敬寿園宝来ホーム 小林、池田)



お年寄りが安心して生活できる施設作りを今後も進めていきます。
どんなご相談もグループ全体で支援いたします。
お気軽にご相談ください。

問い合わせ先 ▶ 社会福祉法人 欣彰会 介護老人保健施設 大宮ナーシング・ピア
さいたま市見沼区片柳1550番地
☎ 048-686-1890(代)



地域包括支援センター

地域包括支援センターでは、誰もが住みやすい地域を目指し、様々な活動を実施しています。



認知症になっても安心して暮らし 続けられる地域を目指しています

● 認知症サポーター養成講座を開催します

認知症を正しく理解してもらい、周りにいる認知症の方やその家族の応援者となっていただく、認知症サポーター養成講座を開催しています。養成講座にご興味のある方は地域包括支援センターまでご連絡ください。



● 介護者支援の場を設けます

認知症に限らず、介護をされている方、介護経験者の意見交換や気分転換を図れる場として、ボランティアの方々の協力のもと、介護者サロンを開催しています。また、平成29年度より、誰もが交流を楽しみ、認知症への理解を深める場として、認知症カフェを始めました。介護者サロン、認知症カフェの開催日は右記の通りとなっています。ご興味のある方はご参加ください。

● 認知症初期集中支援チームと連携をとっています

認知症の方やその家族に早期に関わり、できる限り住み慣れた地域での生活を続けられるための支援体制として、平成28年度より認知症初期集中支援チームが構成されました。見沼区の拠点である大宮共立病院と協力し、早期発見・早期対応に努めています。

今後の地域活動の予定

● ななさとサロン

(介護者同士の交流会)

場所: 敬寿園七里ホーム

開催日: 10/11(水)、11/8(水)
12/13(水)

● けあけあ交流講座

(介護に興味がある方の勉強会・交流会)

場所: 敬寿園七里ホーム

開催日: 11/27(月)

● かたらいの場

(介護者同士の交流会)

場所: 高齢者総合福祉施設

敬寿園(片柳)

開催日: 10/18(水)、11/15(水)
12/20(水)

● カフェ樂寿苑 南中野

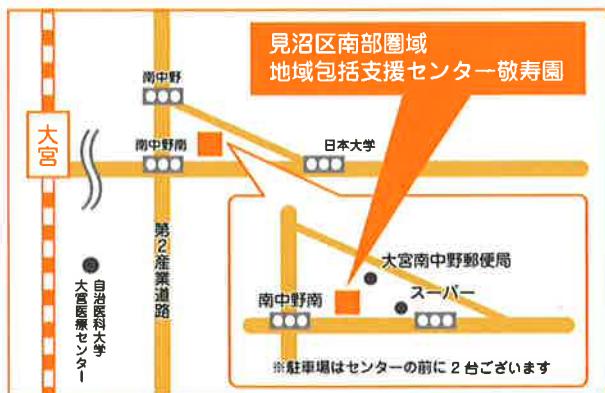
(オレンジカフェ)

場所: 南部包括敬寿園(南中野)

開催日: 毎月10日



※各活動の時間については、お問い合わせください。



住所 さいたま市見沼区南中野287番地

ソレイユ南中野101号室

電話 048-681-5151 FAX 048-681-5152

開所時間 年中無休9:00~17:00 ※年末年始12/29~1/3除く



住所 さいたま市見沼区大谷2022-1

電話 048-681-6614 FAX 048-681-6200

開所時間 年中無休8:30~17:30 ※年末年始12/29~1/3除く

関東ブロック老人福祉施設研究総会 感謝状受賞

9月7日(木)

平成29年9月7日(木)に、新潟市で行われた第53回関東ブロック老人福祉施設研究総会式典において、公益社団法人全国老人福祉施設協議会「感謝状」授与式が行われました。敬寿園居宅介護支援センター係長の秋田潔さんが、受賞者の社会福祉法人欣彰会敬寿園の職員5名の代表及びさいたま市の代表受賞者として出席してきました。この表彰は、勤続15年以上の職員で功績顕著な方が対象となっています。

表彰式に出席された秋田さんは「表彰して頂き有難う御座います。敬寿園に21年前に介護職として入職しました。介護の現場は初めてであり、無資格で、右も左も分からぬ状態でしたが、ご利用者、そのご家族、また周囲の先輩方の理解や支援があったからこそ、務めさせて頂くことができたと思います。今後も、在宅の介護支援専門員として、今まで培ってきた経験を基に、ご利用者やそのご家族、地域の皆様からも安心して信頼されるよう、精一杯努めさせていただきます。」と話していました。



高齢者総合福祉施設 敬寿園
後左から栗原佳孝さん、秋田潔さん、藤田将弘さん
前左から佐藤奈美さん、渡辺美奈子さん

みなさまの声 Q & A

大宮共立病院では、より良い病院づくりに役立てるために「みなさまの声」投書箱を外来受付など院内に設置し、みなさまからのご意見・ご要望などをいただいております。

Q A-C館の渡り廊下が寒いのですが…。

A A-C館の渡り廊下については、窓ガラスに遮熱塗料を塗布するなどして温度調節を行っておりましたが、今回、空調機器を新たに設置して夏場と冬場の温度調節を効果的に行えるように致しました。



読書の秋とよく言われますが、その理由は、夏の暑さも一段落して夜が過ごしやすくなり、本を読むのに最適な気温になるからだそうです。人が物事に一番集中しやすい気温は18℃前後だそうですが、春から夏にかけては梅雨と重なり湿度が高く適さないため、ちょうど秋ごろが読書にぴったりな気候にしまいしばなしの本がたくさんあるので、この機会にまた読み始めたいと思います。

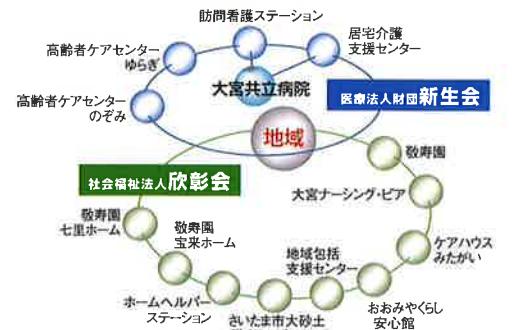
編集員一同、これからも皆様のお役に立てる情報を提供できるよう努めてまいりますのでどうぞよろしくお願い致します。

編集後記

最新の医療と、最大の福祉を。

大宮共立病院グループ

- 医療法人財団 新生会
 - ・大宮共立病院
 - ・大宮共立病院 訪問看護ステーション
 - ・大宮共立病院 居宅介護支援センター
 - ・介護老人保健施設 「高齢者ケアセンターゆらぎ」
 - ・介護老人保健施設 「高齢者ケアセンターのぞみ」
- 介護付有料老人ホーム 家族俱楽部



患者様の権利

1. 患者様は、個人として常に人格を尊重され、良質な医療を受ける権利があります。
2. 患者様は、自分が受ける治療法や検査の有効性、危険性、他の治療法の有無などについて判りやすく説明を受けた上で、選択する権利があります。
3. 患者様は、当院で受けた検査の結果や治療法の説明に対して、他の医師の意見(セカンドオピニオン)を参考にする権利があります。
4. 患者様は、自分自身の診療に関する情報の提供を受ける権利があります。
5. 患者様は、個人の情報やプライバシーについて保護される権利があります。